

製品名 Vフレックス用接着剤

## 製品安全データシート

整理番号 K03-001-131920

## 1. 化学物質等及び会社情報

会社名 : クボタシーアイ株式会社  
 住所 : (〒556-8601)大阪市浪速区敷津東1-2-47  
 作成担当部門(品種別) : 品質保証部 堺品質保証課  
 同上電話番号 : 品質保証部 堺品質保証課  
 問い合わせ窓口・緊急連絡電話番号 : (〒590-0823)大阪府堺市堺区石津北町64番地  
 : TEL:072-245-8026 FAX:072-245-8268  
 作成・改訂 : 2006年8月

製品名 Vフレックス用接着剤

## 2. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
 化学名(一般名/別名) : アクリル樹脂系接着剤  
 成分及び含有量(危険有害物質対象) : 含有量表示基準は16項に示す

成分名	CAS No.	含有量%	PRTR法指定	労安法通知	その他情報
メチルエチルケトン	78-93-3	90未満	該当せず	番号568	なし

## 3. 危険有害性の要約

化学物質等の分類(日本方式\*1) : 引火性液体  
 急性毒性物質  
 危険性 : 引火しやすい液体。溶剤の蒸気と空気が混合して爆発性混合物を形成しやすい。  
 有害性 : 有機溶剤中毒を起こすおそれがある。  
 特定の危険有害性 : 知見なし

## 4. 応急措置

目に入った場合 : 直ちに多量の流水で15分以上洗い流し、速やかに医師の診察を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服や靴を脱がせ、付着または接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流し、速やかに医師の診察を受ける。  
 吸入した場合 : 直ちに被災者を毛布等でくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移し、速やかに医師の診察を受ける。  
 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗い、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐き出させない。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡。  
 使ってはならない消火剤 : 水  
 特定の消火方法 : 付近の着火源を断ち、保護具を着用して風上から消火する。

## 6. 漏出時の措置

多量に漏出した場合、漏出した場所の周辺にはロープを張り、人の立ち入りを禁止する。付近の着火源を取り除き、消火機材を準備する。土砂、土のう等で流れを止め、そのままあるいは土砂等に吸着させて回収する。作業の際には必ず保護具を着用する。  
 少量の場合：ウエス等で拭き取る。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
 技術的対策 : 火気厳禁、静電気注意  
 取扱者の暴露防止 : 取扱いは、換気の良い所で行う。  
 : 取扱い中は、皮膚に触れないように注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、不浸透性保護手袋、保護眼鏡等を着用する。  
 : 取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。  
 火災及び爆発の防止 : 周囲で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。また、帯電防止服の着用や火花防止型の工具を用いるなど静電気対策を行う。  
 保管  
 技術的対策(保管条件) : 温度が40 以下の場所を定めて保管する。また、使用後は密封する。

## 製品名 Vフレックス用接着剤

**8．暴露防止及び保護措置**

- 設備対策 : スプレーミストや蒸気が発生する作業場では局所排気設備を設置する。取扱場所の近くに、洗顔及び身体洗浄のための設備を設ける。
- 適切な保護具  
 呼吸器系の保護具 : 密閉された場所では送気マスクを着用する。  
 手の保護具 : 労働衛生保護手袋  
 目の保護具 : 保護眼鏡  
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣、必要に応じ保護服及び保護長靴を着用する。

**9．物理的及び化学的性質**

- 物理的状态 形状 : 液体  
 色 : 淡白色  
 臭気 : 石油臭  
 pH : 該当せず  
 引火点 : -7  
 爆発特性 : 溶剤の蒸気と空気の混合体は爆発の可能性がある。  
 密度 : 0.85  
 溶媒に対する溶解性 : 水に不溶、有機溶剤に可溶

**10．安定性及び反応性**

- 安定性 : 通常の手扱い条件においては安定  
 反応性 : 反応性なし  
 避けるべき条件 : 溶剤の蒸気は空気よりも重く、地面あるいは床に沿って移動することがあり、遠距離引火の可能性がある。  
 危険有害な分解生成物 : 燃焼などによりCO等の有害ガスを発生する恐れがある。

**11．有害性情報**

成分名	管理濃度	許容濃度 <sup>1)</sup>	IARC1)	その他の有害性
メチルエチルケトン	200ppm	200ppm	設定なし	LD50(経口) : 2737mg/kg(rat)

注1)日本産業衛生学会勧告2002

**12．環境影響情報**

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。

**13．廃棄上の注意**

- 以下の情報を参考に分別の上、自社による処理または許可を受けた専門業者に処理を委託してください。詳細は法律（廃掃法および容器包装リサイクル法）に従ってください。
- 種類別注意 : 本製品の廃液は廃油と廃プラスチック類の混合物（管理型産廃）に分類される。70以下の引火性成分を含む場合は特別管理型産廃に分類される。乾燥物は廃プラスチック類（安定型産廃）に分類される。
- 容器・包装の廃棄 : 空容器類を廃棄するときは、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物として処理または回収にまわす。( )に管理型・安定型の区分を示す。  
 外箱、紙管など紙製容器・包装：回収又は紙くずとして処理(単体で管理型産廃、付着成分がある場合も管理型産廃)  
 金属缶、金属ドラム、金属チューブ類：金属くずとして処理(単体で安定型産廃、付着成分がある場合はその安定型・管理型分類に従う)

**14．輸送上の注意**

- 輸送の特定の安全対策及び条件 : 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。  
 容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷の無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行うこと。
- 陸上 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
- 海上 : 船舶安全法に定めるところに従うこと。  
 航空 : 航空法に定めるところに従うこと。
- 国連分類・番号 : クラス3 1133

**15．適用法令**

- 法規制 : 化学物質管理促進法（PRTTR法）及び労働安全衛生法57条の2通知物質の該否については2．組成，成分情報内に示す。その他は、  
 消防法 第4類第1石油類（非水溶性） 危険等級  
 労働安全衛生法 表示義務、有機則

製品名 Vフレックス用接着剤

**16. その他の情報**

引用資料	: *1)日本化学工業協会「製品安全データシートの作成指針(改訂版)」
参考文献	: JIS Z 7250 化学物質安全データシート(MSDS) 安全衛生情報センター ホームページ 日本産業衛生学会:許容濃度の勧告(2002) 化学工業日報社「化学品安全管理データブック」 特定化学物質等作業主任者テキスト
含有量表示基準	: PRTR指定物質及び劇毒物は有効数字2桁。労安通知物質その他は5%刻みの未満表示(10%未満の場合は1%刻み)で表す。

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。  
以前にお渡しした本製品の製品安全データシートをお持ちの方は破棄して下さい。  
法改正や製品の改良によりMSDSを改訂する場合がありますので、作成・改訂日が2年以上たっている場合は最新版であるかどうか御確認下さい。

MSDS伝達の経路:製品安全データシート(MSDS)は原則として次の経路で最終取扱事業者様に伝達されます。恐れ入りますが、未入手の場合のMSDSの御請求や最新版の問い合わせは、販売ルートを通じてお申し出下さい。

メーカー	代理店	取扱い事業者
------	-----	--------

改訂履歴:2002年8月	書式改訂	
	浦和研究所電話番号・FAX番号変更	
改訂履歴:2003年2月	15.適用法令の表現変更及びその他誤字訂正	